



2022年第69回春季学術講演会 (青山学院大学・オンライン) ハイブリッド開催 マニュアル

目次

1. 開催方法について
2. 現地参加される方へのご案内
3. 講演会サイトについて（準備中）
4. オンライン視聴マニュアル
5. オンライン発表マニュアル
6. ポスター発表マニュアル
7. 著作権について
8. Zoomについて
9. 座長マニュアル(準備中)

AP 2022年 第69回

応用物理学会
春季学術講演会

The 69th JSAP Spring Meeting 2022

2022年3月22日(火)～26日(土)

青山学院大学 相模原キャンパス + オンライン

1. 講演会イベントと開催方法

会期	<ul style="list-style-type: none"> ・口頭講演（現地・オンライン）：2022年3月22日（火）～26日（土） ・ポスター講演（現地）：2022年3月22日（火）～26日（土） ・シンポジウム見逃し配信（オンライン）：2022年4月4日（月）～18日（月）※予定
口頭講演	<ul style="list-style-type: none"> ・現地での発表、オンラインでの発表どちらも可能です。 ・現地で発表するか、オンラインで発表するかは講演者の方にお任せいたします。参加申込の際にどちらかをご選択のうえ、お申込みください。 ・現地でもオンラインでもZoomのミーティング機能を利用します。（現地で講演される方も会場PCでZoomを使って発表いただきます。） ・海外在住の講演者については、講演動画を事前に提出いただき、講演会当日会場スタッフが映像を流すことも可能です。それ以外の方は、当日ご自身にてLIVEで発表してください。当日どうしても講演ができなくなった場合は代理発表（応用物理学会会員および協定学会会員に限る）も認めておりますので、代理発表される場合は事前に事務局までご連絡ください。
ポスター講演	<ul style="list-style-type: none"> ・すべて現地にて開催いたします。ポスター講演者は現地参加が必須となりますので、ご注意ください。 ・1日3セッション開催します。各セッションの時間は120分でコアタイムは60分です。コアタイムは講演番号により異なります。奇数の方は前半60分、偶数の方は後半60分です。 ・登壇者の方は、ご自身のポスターの前に待機し、説明を求められた場合は随時対応をお願いいたします。 ・今大会より、ポスター講演は、講演奨励賞の審査対象にはなりません。 ・Poster Awardは実施いたします。受賞ポスターの決定は会期後となります。
シンポジウム	<ul style="list-style-type: none"> ・Zoomのウェビナー機能を用い、LIVEで開催します。 ・登壇者・座長の皆様には、パネリストとしてご参加いただき、聴講者の皆様には、視聴者としてご参加いただきます。 ・録画配信を認めていただいたシンポジウムについては、4月4日（月）から2週間、参加者のみに録画動画を配信いたします。一般公開シンポジウムの録画動画は一般公開いたします。
チュートリアル	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年3月22日（火）～26日（土）に実施します。（有料：1講義あたり5,000円） ・現地、オンラインどちらでも受講可能です。 ・講義資料は開催日が近づきましたらデータにてお送りいたします。 ・見逃し配信はございません。
展示会	現地・オンラインともに開催いたします。
オンラインセミナー	開催予定です。
懇親会	現地・オンラインともに実施いたしません。
会合（IM）	応用物理学会内組織が主催の会合のみ会場をご用意いたします。
キャリア相談会・展示会	未定
リフレッシュ理科教室	現地展示会場スペースにて開催いたします。
各種表彰行事	授賞式は現地にて開催します。

2. 完全オンライン開催への切替え条件と判断時期

- ・完全オンラインへ切り替える場合は、2月18日（金）までに判断いたします。
- ・切り替えの条件：
 - 1) 会期の1カ月前以降に1都3県に緊急事態宣言が発令されている場合
 - 2) 青山学院大学が自治体から開催自粛要請を受けた場合
 - 3) 青山学院大学が現地開催不可と判断した場合
- ・他の都道府県で緊急事態宣言が発令されている場合は、該当地域からの参加は控えていただきます。

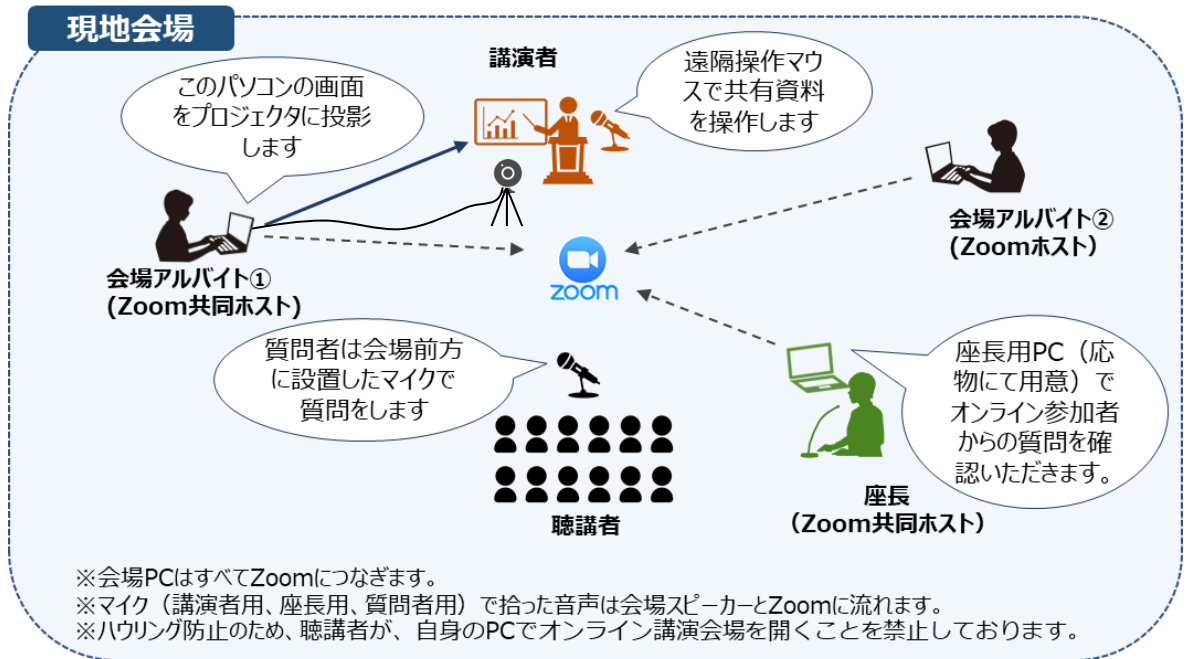
3. 完全オンライン開催に切り替えとなった場合の開催方法

- ・口頭セッション、チュートリアルはZoomでLIVE配信をいたします。
- ・シンポジウムは上記に加えて、見逃し配信を行います。
- ・ポスターセッションはショートプレゼンテーション（1講演3分程度）を行い、その後Zoomブレイクアウトルームに分かれてディスカッションをいただきます。
- ・口頭セッション、ポスターセッションともにハイブリッド開催時から日時の変更はございません。

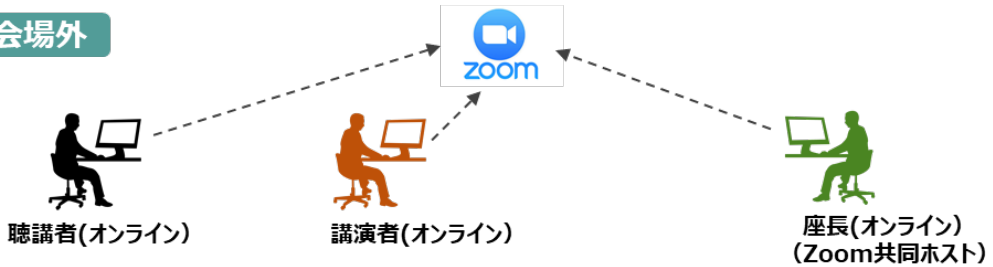
現地参加される方へのご案内

入場

- ・建物の入口で、検温をお願いしております。
- ・必ず、参加申込サイトのマイページにて**参加票をダウンロード、印刷のうえ、ご持参ください。**
- ・体調がすぐれない場合は無理をせず、オンラインでの参加に切り替えてください。当日でも、現地参加からオンライン参加に変更することが可能です。（連絡不要です）



現地会場外



発表

- ・現地で発表される場合も、Zoomを使って発表いただきます。会場のスクリーンには、講演者用パソコンのZoom画面を、投影いたします。
- ・会場に、講演者用・座長用のパソコンおよびマイクを用意しております。ご自身のパソコンを用いて発表することはできません。会場係に依頼して、講演者用パソコンに発表用データを入れてください。
- ・講演者パソコンは会場アルバイトが操作いたします。アルバイトがZoomに資料共有をしますので、講演者は遠隔操作マウスで資料を操作してください。
- ・質疑の時間には、会場・オンライン会場から質問を募ります。座長の指示に従い適宜質問への回答をお願いいたします。

聴講

- ・ハウリング防止のため、教室内でZoomに接続することは禁止いたします。
- ・密を避けるため教室に入場できる人の人数を制限しております。入場できなかった方のため聴講用の教室をご用意しております。（当教室は聴講以外にはご利用になれません。）
- ・ご自身が発表するセッション以外の聴講も可能です。

感染防止対策

【現地参加に際してのお願い】

- ・体調が悪い場合や感染が疑われる場合（※）は、参加をお控えください。
 - ・講演会に現地参加される方は、当日必ず検温をしてからご参加ください。
 - ・入館前に検温、手指の消毒、体調等の確認をいたします。体温が37.2度以上の方、咳、くしゃみ、鼻水、咽頭痛などかぜ症状のある方は、入館をお断りいたします。（検温器を建物入り口に設置し、正常体温の方にのみ入館OKシールをお渡しします。）
 - ・来場者が集中した場合は、お待ちいただくことがありますので、余裕をもってお越しください。
 - ・会場内ではマスクを着用し、咳エチケットを心がけてください。
 - ・会場で激しく咳き込むなど、風邪のような症状がある方には、退場をお願いする場合があります。
 - ・大声を出さず、静かにご参加ください。
 - ・こまめに手指の消毒・手洗いをお願いします。
 - ・会場入口ドアは常時解放いたしますので、閉めないでください。
 - ・飲食中の会話はできるだけ控え、食後はただちにマスクをご着用ください。
 - ・講演会終了後の大人数での会食はお控えください。
 - ・接触確認アプリCOCOAへの登録を推奨いたします。
 - ・講演会会期中および講演会終了後にCOVID-19陽性と診断された場合は、速やかに講演会担当にご連絡ください。
- （会期中：090-6528-9700、会期後：03-3828-7724、メール：meeting@jsap.or.jp）

※体調が悪い場合や感染が疑われる場合

- ・平熱を超える発熱
- ・咳、のどの痛みなど風邪の症状
- ・だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【その他ご留意事項】

- ・以下の場合においては、個人情報を開示することがあります。
法令の根拠に基づき、開示を求められた場合
公的機関（保健所等）からの正当な理由に基づく要請のある場合

【感染者が出た場合】

- ・新型コロナウイルス感染者が発生した場合、プライバシーに配慮の上、参加者の皆様に発生状況を速やかにお伝えいたします。

その他

- ・講演会終了後の大人数での会食はご遠慮ください。
参考：内閣官房 感染拡大防止特設サイト [ポイントを押さえて会食しよう](#)
- ・どなたが現地参加されるかについてのお問合せには一切お答えできません。

オンライン視聴（口頭講演）

入室

セッション閲覧サイトのタイムテーブル、またはプログラムページにある「Zoomはこちら」ボタンをクリックしてください。

（タイムテーブル画面から）

2020年第61回応用物理学会秋季学術講演会
2020年9月8日(火)

8	展示会	Z01	Z02	Z03	Z04	Z05	Z06	Z07
9	出展者 [ES1] 出展者	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z01-1-4] 材料・デバイスを開く 超環境ナノ材料科学	一般セッション(口頭講演) [8a-Z02-1-10] 15.4 III-V族化合物結晶	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z03-1-3] (二 酸公報) マテリアル ズインフラマテイク スの新時代	一般セッション(口頭講演) [8a-Z04-1-15] 8.1 プラスマ生成・結核	一般セッション(口頭講演) [8a-Z05-1-11] 6.2 カーボン系導電	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z06-1-9] 第3世代 伝導材料結合と結 晶成長制御：野鳥 ナノ・キラルデバイス (総論)	一般セッション(口頭講演)
10		Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら		
11		Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら		
12								
13								
14	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z01-1-7] 材料・デバイスを開く 超環境ナノ材料科学	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z02-1-8] 変化する 半導体特異構造の 科学→実用と理論 の協奏的アプローチ ～量子物性解明と制御 ～	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z03-1-6] (二 酸公報) マテリアル ズインフラマテイク スの新時代	シンポジウム(口頭講演) [8a-Z04-1-9] フォ トノクスが生み出す イノベーションと新 産業創出～別は たく九学「国研後 ベンチャー～	一般セッション(口頭講演) [8a-Z05-1-20] 6.2 カーボン系導電	一般セッション(口頭講演) [8a-Z06-1-10] プラス マ生成	一般セッション(口頭講演)	
15	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら	Zoomはこちら		
16								

閲覧したいセッションの
枠内にあるボタンをクリック

（プログラムページから）

セッション一覧

・カテゴリ別 ・プログラム別 ・日種別 ・講演検索

シンポジウム » 宇宙から考える応用物理

シンポジウム(口頭講演)

[10p-Z16-1~8] 宇宙から考える応用物理
2020年9月10日(木) 13:30 ~ 17:15 Z16

Zoomはこちら

△：奨励員エントリー
▲：英語発表
▼：奨励員エントリーかつ英語発表
空欄：どちらもなし

+ 全てマイスケジュールに登録

13:30 ~ 13:40
[10p-Z16-1] 開会挨拶
○平野 嘉仁! (1.三菱電機)

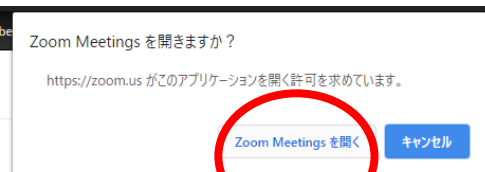
PDFダウンロード スケジュール いいね! コメント(0)

13:40 ~ 14:20
[10p-Z16-2] 地上・船舶・航空機・衛星観測に基づく地球環境モニタリングとその将来展望
○三枝 信子! (1.国研研)

PDFダウンロード スケジュール いいね! コメント(0)

セッション一覧から、閲覧したい
セッションを選択してプログラム
ページを開き、プログラムページ
冒頭にあるボタンをクリック

Zoomが起動しますので、「Zoom Meetingを開く」をクリックしてください。



※常にウェブブラウザを利用して参加される場合は、Zoomアプリをアンインストールしておいた方がスムーズに参加できます。利用するブラウザにより制限がありますので、Google Chromeを推奨します。

質疑

一般セッション

zoomの**ミーティング機能**を用いて開催します。
 視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更をすることができ、
 資料の共有をすることもできます。

入室時はコンピュータのオーディオテストを実施してください。
 また、入室時は音声はミュートになっているので、
**質問時や座長に指名され、発言の必要がある時のみミュートを解除してくだ
 さい。**

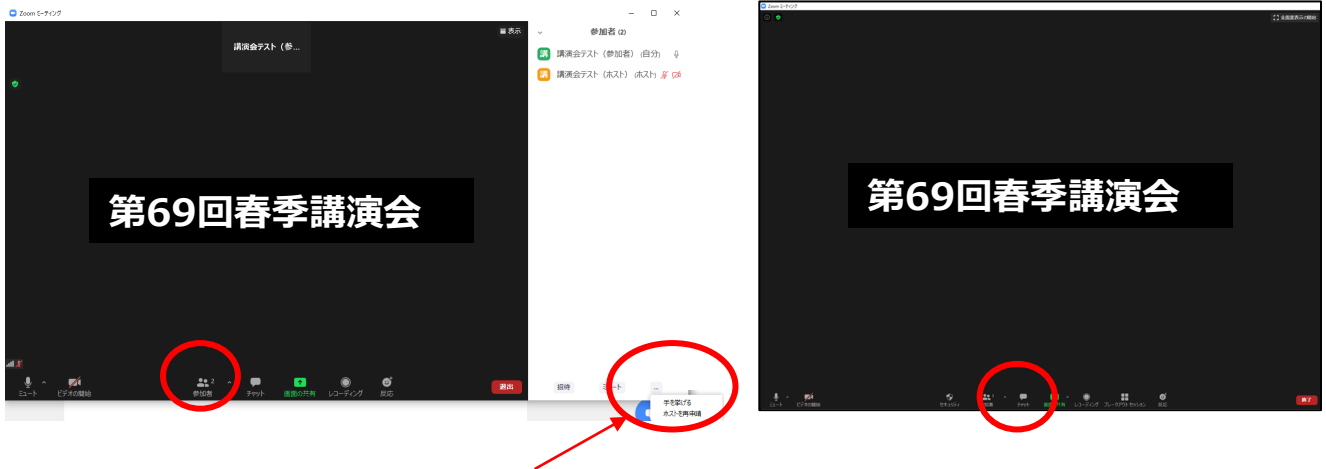
講演に関する質問があるときは、

- ①「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ②手を挙げている人を座長が指名します。
- ③指名されたら自分でマイクとビデオをオンにして発言してください。

座長の許可なく発言・資料共有することはお控えください。

①挙手→②座長が指名→③マイク・ビデオオン
 （講義に関する質問）

チャット
 （その他連絡事項）



参加者をクリック→右下に三点リーダーが出てきます。
 三点リーダーをクリックすると「手を挙げる」ボタンがあります。

講演に関する質問以外の事務的なご連絡は、「ホスト（事務局）」宛てに、
 チャットにてご連絡ください。

質疑

シンポジウム

Zoomの**ウェビナー機能**を用いて開催します。
 視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更はできません。
 また、資料の共有をすることもできません。
 （ホストが許可すれば可能となります。）

講演に関する質問があるときは、

- ①「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ②手を挙げている人を座長が指名します。
- ③マイクのオン・オフ操作はホストが許可した後に可能になります。
 マイクの使用が許可されましたら、発言してください。

※ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）には挙手機能がないので、
 パネリストで質問がある人は、座長にチャットを送るか、
 自身でマイクをオンにして発言してください。

①挙手→②座長が指名→③マイクオン
 （講義に関する質問）

チャット
 （その他連絡事項）



講演に関する質問以外の事務的なご連絡は、「ホスト（事務局）」宛てに、
 チャットにてご連絡ください。

質疑

チュートリアル

Zoomの**ウェビナー機能**を用いて開催します。
 視聴者は、自分で、マイクとビデオのオン・オフの変更はできません。
 また、資料の共有をすることもできません。
 （ホストが許可すれば可能となります。）

講演に関する質問があるときは、
Q&A欄より入力してください。
 ※チュートリアルのみQ&A欄を利用します。

※ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）はQ&A欄に回答することは
 できますが、質問することはできません。
 また、ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）には挙手機能がないので、
 パネリストで質問がある人は、座長にチャットを送るか、
 自身でマイクをオンにして発言してください。

Q&A欄より入力する
 （講義に関する質問）

チャット
 （その他連絡事項）



講演に関する質問以外の事務的なご連絡は、「ホスト（事務局）」宛てに、
 チャットにてご連絡ください。

名前の変更

「参加者」をクリックすると接続している参加者の一覧が表示されます。

自分自身にマウスカーソルを合わせ「詳細」をクリックすると「名前の変更」が現れ、これを選択すると名前を変更できるようになります。

応用物理学会においては、視聴者は名前を

応物太郎（産総研） ※氏名（所属略称）

のように変更して、わかりやすくしてください。会議室に接続後でも変更可能です。

The screenshot shows a Zoom meeting window. The main video area displays a room with a whiteboard and the text "テスト" (Test). In the top right corner, the "参加者" (Participants) list is visible, with the user "テスト(自分)" (Test (Self)) highlighted in a red box. At the bottom center, the "参加者" (Participants) button is also highlighted in a red box. A dialog box titled "名前の変更" (Change Name) is open in the bottom right corner, containing the text "新規表示名を入力してください:" (Please enter a new display name:), a text input field with "応物 太郎" (Oshino Taro) entered, and a checkbox labeled "将来のミーティングのためにこの名前を記憶する" (Remember this name for future meetings). The dialog box has "OK" and "キャンセル" (Cancel) buttons at the bottom.

オンライン発表（口頭）

入室

一般セッション

セッション開始時間までに、参加者ポータルサイトのタイムテーブルにある「Zoom」ボタンをクリックして入室してください。

シンポジウム・チュートリアル

応用物理学会から送付されたメールに記載のウェビナーURLをクリックして、入室してください。以下のようなメールが送られます。

応物太郎 様

第69回春季講演会の講演者・座長用ログイン情報をお送りいたします。

セッション名：〇〇〇に関するシンポジウム

日時：2022年3月22日 01:00 PM 大阪、札幌、東京

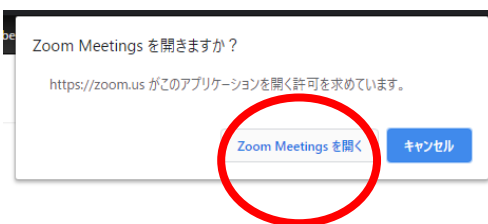
※講演者は必ずご講演時間の直前の休憩時間にご入室ください。

PC、Mac、iPad、iPhoneまたはAndroidデバイスから参加できます：

[ここをクリックして参加](#)

注：このリンクは他の人と共有しないでください。あなた専用のリンクです。

[カレンダーへ追加](#) [Googleカレンダーへ追加](#) [Yahooカレンダーへ追加](#)



いずれの場合もボタンをクリックすると、この画面が出るので、「Zoom Meeting を開く」をクリックしてください。

※常にウェブブラウザを利用して参加される場合は、zoomアプリをアンインストールしておいた方がスムーズに参加できます。利用するブラウザにより制限がありますので、Google Chromeを推奨します。

質疑

一般セッション

- ① 「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ② 手を挙げている人を座長が指名します。
- ③ 指名されたら自分でマイクとビデオをオンにして発言してください。

シンポジウム

- ① 「手を挙げる」ボタンを押して下さい。
- ② 手を挙げている人を座長が指名します。
- ③ マイクのオン・オフ操作はホストが許可した後に可能になります。
マイクの使用が許可されましたら、発言してください。

ウェビナーのパネリスト（登壇者・座長）には挙手機能がないので、パネリストで質問がある人は、座長にチャットを送るか、自身でマイクとビデオをオンにして発言してください。「チャット」をクリックすると右下にチャット用の画面が表示されます。事務的な連絡については、送信先「ホスト」を選択し、メッセージを入力します。

The screenshot shows a Zoom meeting in progress. The main window displays a PowerPoint slide with the following text:

PowerPoint スライドショー - 秋季講演会テスト画面.pptx - PowerPoint

2022年 第69回
応用物理学会
春季学術講演会
The 69th JSAP Spring Meeting 2022

2022年3月22日(火)～26日(土)
青山学院大学 相模原キャンパス + オ

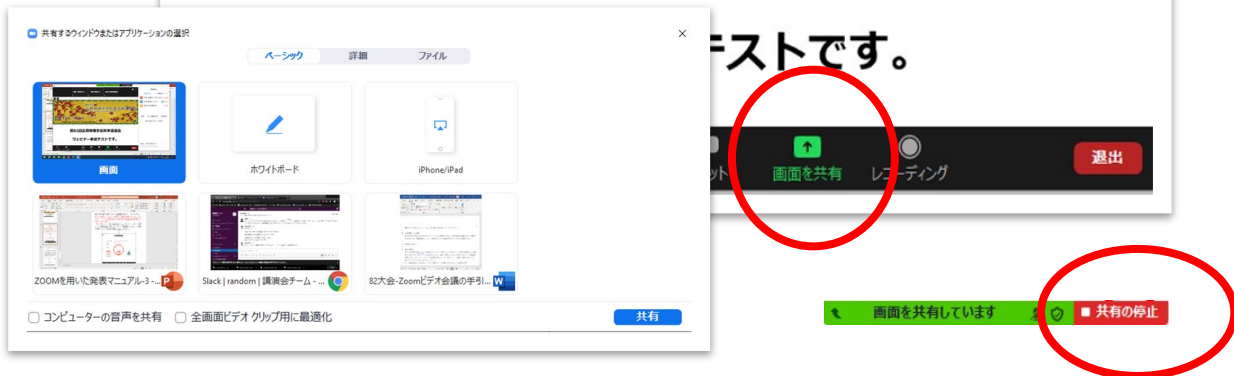
第69回応用物理学会春季講演会

The Zoom meeting controls at the bottom include: ミュート解除, ビデオの開始, 参加者 (4), Q&A (circled in red), チャット, 画面を共有, and レコーディング. A chat window is open on the right, titled "Zoom Web セミナー チャット". The chat window shows a list of participants: 全てのパネリスト (selected), 全てのパネリストおよび出席者, and 応物 事務局_2 (ホスト). The "送信先" (Send to) dropdown is set to "全てのパネリスト".

画面共有

自分の発表の順番がきたら画面共有をしてください。**自分の順番がくるまでは絶対に画面共有をしないでください。その時発表中の発表者の画面共有が停止されてしまいます。**

パワーポイント等の資料はフルスクリーンモード等にして参加者が見やすいようご配慮ください。発表が終わったら共有を停止してください。



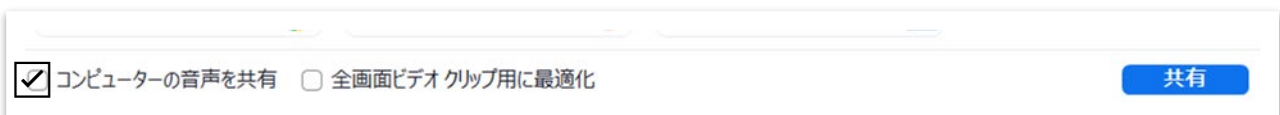
動画再生時の音声共有

動画を再生し、その音声を共有する方法の一例として、

コンピューターの音声を共有

にチェックを入れると参加者と動画再生時の音声を共有できます。

※動画の再生はトラブルになりがちなので必ず事前に用意するテストルームで、またはご自身にてテストをおこなってください。音声や映像がとぎれとぎれになる場合が多々あります。



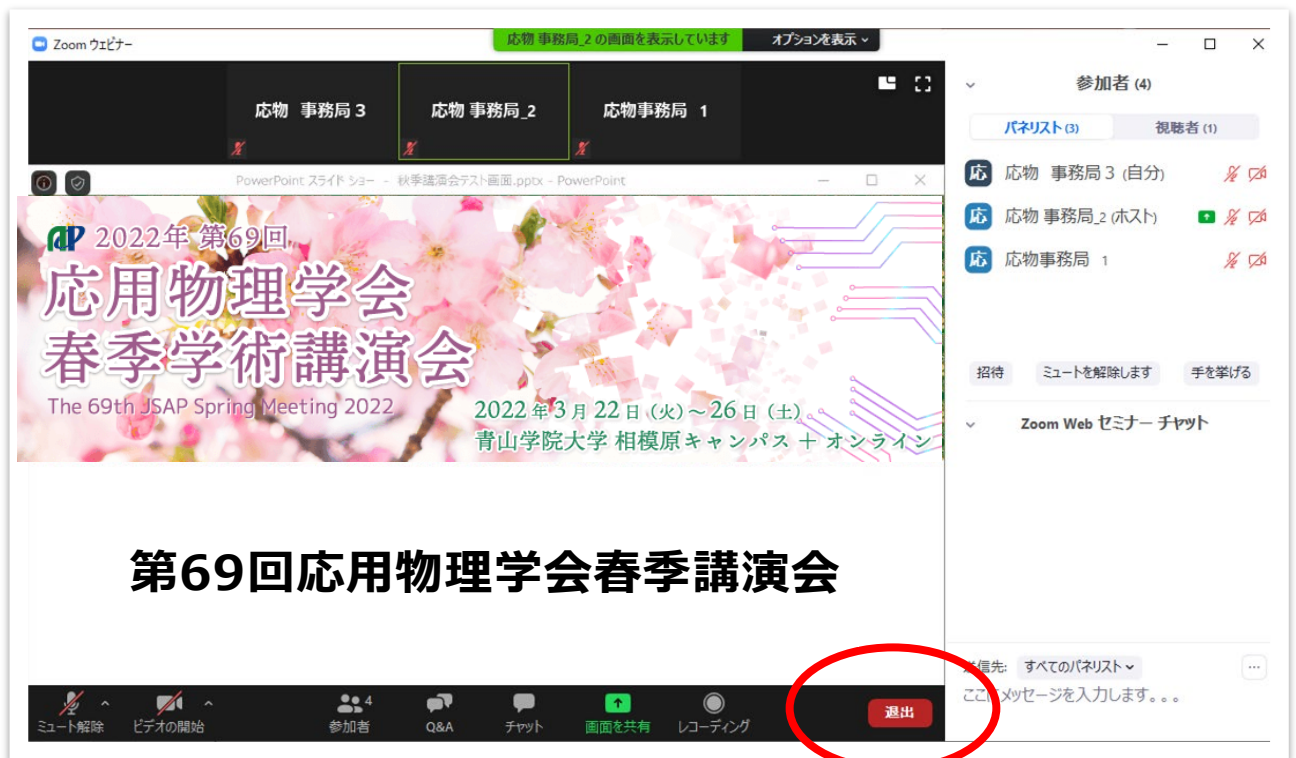
↑画面を共有 のボタンを押した後、出てきます。

発表終了

資料共有を止めて、マイクとビデオをオフにしてください。

退出

セッション会場から退出する時は「退出」をクリックしてください。



退出後に他のセッションを聴講する場合は、参加者ポータルサイトの口頭セッションタイムテーブルに戻り、視聴したいセッションのZoomリンクボタンから再度ご入室ください。

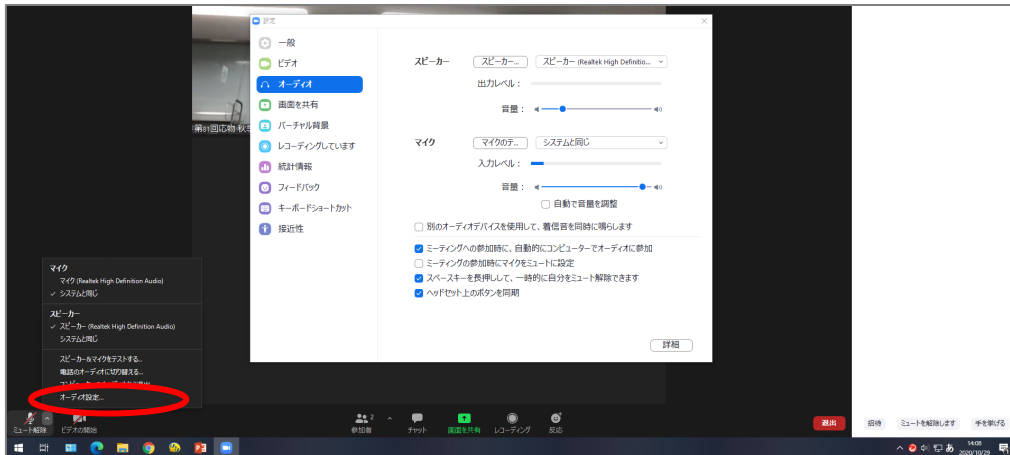
(詳細は「視聴マニュアル」をご参照ください)



オーディオ設定

相手の音声聞こえない。自分の発言が相手に聞こえていない等の指摘を受けた時は、マイクボタンの横の「^」を押し、「オーディオ設定」で適切なスピーカ、マイクが選択されているか確認してください。

適切な設定がされているのにうまくいかない時は、ミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFFになっていないか等もご確認ください。



名前の変更

「参加者」をクリックすると接続している参加者の一覧が表示されます。

自分自身にマウスカーソルを合わせ「詳細」をクリックすると「名前の変更」が現れ、これを選択すると名前を変更できるようになります。

以下のように変更してください。会議室に接続後でも変更可能です。

登壇者の例) 20a-E101-1 : 応物太郎(東大)

✓ 座長の例) 座長 : 応物次郎(産総研)

✓ 聴講者の例) 応物三郎(日立)

※登壇者や座長はセッションごとに表示名を変更してください



ポスター講演実施方法

ポスターセッションは現地のみで開催いたします。
講演者は現地参加が必須となりますので、ご注意ください。

・講演時間

講演時間は120分で、うち60分をコアタイムとします。
(コアタイム) 講演番号が奇数：最初の60分、講演番号が偶数：後半の60分

	午前	午後	
準備(貼り付け)	9:10-9:30	13:10-13:30	15:40-16:00
説明・討論	9:30-11:30	13:30-15:30	16:00-18:00
撤収	11:30-11:40	15:30-15:40	18:00-18:10

・展示方法

1講演につき、タテ180cm、ヨコ90cmのパネルが用意されています。
ご自身の講演番号が記載されたパネルにポスターを掲示してください。

・賞

ポスター講演は、講演奨励賞の審査対象にはなりません。奨励賞審査をご希望の方は、登壇申込時に、口頭講演希望としてください。

Poster Award審査は実施いたします。従来は会期中に受賞ポスターを決定していましたが、今大会からは会期後に受賞ポスターを決定いたします。

審査対象となられた方には講演会開催前にご連絡させていただきます。

完全オンライン開催になった場合

・講演方法

セッション時間120分の中で、ショートプレゼンテーション（1講演2分程度）を行い、その後 Zoom ブレイクアウトルームに分かれて個別にディスカッションをいただきます。ハイブリッド開催時からプログラム（講演日時）の変更はございません。

ポスター画像については、事前にご提出いただき、ウェブプログラムにて掲示をいたします。

提出データの詳細、提出締切りについては追ってご案内いたします。

！ご注意ください！

★受信映像や発表資料の保存（画面キャプチャを含む）、録音、録画、再配布は禁止です。

必要な場合は、発表者や主催者等、事前にすべての関係者に許可を得てください。

予稿原稿の著作権は公益社団法人応用物理学会に帰属します。予稿原稿は、ウェブプログラム、予稿集DVD※に掲載されます。

※参加者への配布は致しません。必要な方へは少数販売いたします。

引用・転載について

オンライン開催の場合も、現地開催の場合も引用、転載の記載方法は同じです。

●引用

「引用」とは、例えば自説を補強するために自分の論文の中に他人の文章を掲載しそれを解説する場合のことをいいますが、法律に定められた要件を満たしていれば著作権者の了解なしに引用することができます(第32条)。

この法律の要件ですが

- [1]引用する資料等は既に公表されているものであること、
- [2]「公正な慣行」に合致すること、
- [3]報道、批評、研究などのための「正当な範囲内」であること、
- [4]引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であること、
- [5]カギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること、
- [6]引用を行う必然性があること、
- [7]出所の明示が必要なこと(複製以外はその慣行があるとき) (第48条)

の要件を満たすことが必要です(第32条第1項)。

[2]と[3]の要件については、判例で明確になっており、少なくとも自分の著作物と他人の著作物が明瞭に区分されていること(引用部分の明確化)、自分の著作物が主体であり、引用する他人の著作物は従たる存在であること(主従関係)、引用しなければいけない相当の理由があること(必然性)などが必要です。

●応用物理学会は教育機関ではなく、講演自体も教育を目的としてなされるものではないため、著作権法35条の対象（学校その他の教育機関）とはならないと考えられます。

●肖像権・パブリシティー権・所有権・敷地管理権

人の写真を掲載する場合、本人の許可を取るか、顔がわからないよう加工してください。(肖像権)

芸能人や著名人の写真は一切使用しないでください。(パブリシティー権)

神社・寺・仏閣、美術品、などは自分が撮影した写真や映像であっても使用しないでください。(所有権・敷地管理権)

●論文とは異なり単行本の図や表をそのまま引用する場合は注意してください。図や表は出版社が作成して、出版社が著作権を有しているケースが多々あるので、文章の著者から許諾を得ただけでは図や表を配信に使用できない場合もございます。

●本の表紙や絵は、出版社に伺いを立ててから条件に従って使用してください。

1. Zoomとは

- ・ Zoom <https://zoom.us/>
- ・ Zoomヘルプセンター（利用ガイド） <https://support.zoom.us/hc/ja>
- ・ 動作確認用のテストサービス <http://zoom.us/test>
- ・ お役立ちサイト（日商エレクトロニクス株式会社のZoomサポートサイト）
<https://zoom-support.nissho-ele.co.jp/hc/ja>

2. 用語

・ ミーティング

zoomのミーティングは、すべての参加者がビデオ、オーディオ、画面を共有できるように設計されています。参加者は自身でマイクとビデオをオンまたはオフにすることが可能です。

・ ウェビナー

Zoomのウェビナーはホストと指定されたパネリストがビデオ、オーディオ、画面を共有できるように設計されています。ウェビナーには、視聴専用の出席者（視聴者）が存在します。視聴者は、Q&A、チャットを通じて、やり取りができます。ホスト、共同ホストは視聴者のミュート解除をすることもできます。

・ ホスト

ミーティングまたはウェビナーの管理者。応用物理学会事務局（学生アルバイト含む）が担当します。

・ 共同ホスト

座長が担当します。座長入室後、ホストが座長を探し、「共同ホスト」の役割を割り当てます。

3. ご準備いただくもの（オンライン参加される場合）

・ 端末

ZoomではWindows、Mac、Linux、Android（スマートフォン・タブレット等）、iOS（iPad、iPhone等）に対応しています。サポートされている利用可能な端末（OSのバージョン等）を確認しておいてください。

Zoomをパソコンにインストールせず、ウェブブラウザでZoomを使用することもできます。ウェブブラウザによって機能制限がございます。ウェブブラウザでZoomを使用される場合は、機能制限のないGoogle Chromeのご利用をお勧めいたします。詳細は、以下のページでご確認ください。

<https://bit.ly/3nyHS0R>

・ ネットワーク

安定して利用するためには有線接続あるいは高速なWi-Fi接続が望ましいですが、安定していれば携帯電話回線でも利用可能です。ただし、事前に動作確認しておいてください。

・ 附属設備

一人でビデオ会議に参加する場合は、無用なエコー（音の送り返し）を発生させないためにも、外付けのビデオ会議用スピーカ・マイクの利用をお勧めいたします。

・ カメラ

発表者と座長、質疑の際の質問者以外は映像の送出手を控えてください。

4. 事前準備（オンライン参加の場合）

a) 事前のインストールと動作確認

Zoomビデオ会議システムを初めて利用する時は、アプリケーションのダウンロードとインストールが必要です。ネットワークの状況が悪いとダウンロードに時間がかかり会議の開始に間に合わないことがあるため、事前に動作確認しておくことをお勧めいたします。

Zoomは最新版でないと使えない機能があるので、アプリケーションをインストール済みであっても利用の前に最新版をインストールしてください。

●最新バージョンはどこでダウンロードできますか？

<https://bit.ly/3BhGg0C>

b) デバイスの認識確認

外付けのスピーカ・マイクやWebカメラを接続する場合は、インストールしたアプリが、利用したいデバイスを正しく認識するか、また音声の送受信に問題がないか、事前に確認してください。

c) 参加者名の設定

参加者名は座長が発表者を識別しやすいよう、氏名や所属の情報を含むようにすることが望まれます。会議室に接続後でも変更可能です。

Zoomでのユーザ名（表示名）は「講演番号：氏名漢字(所属略称)」としてください。

✓ 登壇者の例) 22a-E201-1：応物太郎(東大)

✓ 座長の例) 座長：応物次郎(産総研)

✓ 聴講者の例) 応物三郎(日立)

※登壇者や座長はセッションごとに表示名を変更してください

d) 会議室の最大人数制限

応用物理学会では、口頭講演・ポスター講演（zoomミーティング）は定員300名※、シンポジウム・チュートリアル（zoomウェビナー）は定員500名と1000名のプランを契約しています。